

## 目 次

### 暖地農学コース

NO	氏 名	題 目
1	青木 佑允	ウコン属植物( <i>Curcuma</i> spp.)の根茎収量, クルクミン含有率および水分生理に関する研究
2	青木 龍士	高知県の中山間地域におけるブルーベリーの生長特性
3	秋山 萌美	波長変換フィルムを利用した植物の高付加価値化および高効率化栽培法の確立
4	浅野 智樹	温室内における蒸散要求度と気孔反応の特性
5	安藤 和俊	軟X線照射が花粉の染色体構造に及ぼす影響
6	石井 健一	西南暖地における飼料イネ品種の再生二期作栽培 -子実収量-
7	石田 圭祐	数種の園芸作物の花の萎ちょう防止に及ぼすランプの影響
8	石田 優	中国産水稻品種の高温登熟性に関する研究 -玄米品質および収量-
9	石田 祐子	シンビジウムの器官形成に及ぼすヒアルロン酸とアミノルプリン酸の影響
10	井上 翔太	ブルースターのプラスチック防止に及ぼすランプの影響
11	上野 修三郎	キウイフルーツの傾斜地斜立樹形に関する研究
12	内田 健史	軟X線照射花粉利用種なしスイカにおける受粉後の果実内植物ホルモン含量が結実と果実肥大に及ぼす影響
13	片岡 祥平	マンゴーの内生生理活性物質に関する研究
14	勝田 訓嘉	根面境界層に着目した根の養水分吸収特性の解析
15	加納 一樹	根による有機態窒素の直接吸収特性の評価 -ルートプレッシャーチャンバとNFTシステムを用いた実験-
16	川口 愛佳	ウシ皮下脂肪内脂肪前駆細胞の培養法の検討
17	川野 由布季	農業における労働力問題への対策としての障害者雇用の可能性 -高知県下の事例を対象に-
18	栗田 絵里香	カツオ煮汁の肥料としての利用法に関する研究 -養液栽培におけるトマトの成育と培養液中成分の動態について-
19	芝野 創太	摘果時期の違いがカキの果実発育、細胞分裂および細胞肥大に及ぼす影響
20	柴山 文那	波長変換フィルムがモモ'白鳳'の果実発育に及ぼす影響
21	白石 朋弘	脱石油化を目指した施設園芸用省エネ技術の開発
22	杉野 健一	省エネルギー環境制御によるトマトの生産性向上技術
23	杉本 暁	消費者の食に関する知識と購買行動の関連分析
24	高橋 亜由三	トマト栽培における肥料形態および施肥方法が収量と品質に及ぼす影響
25	竹内 里織	肉用牛飼育が環境へ与える影響の検討
26	多田 太郎	スイカにおける花粉採取のための整枝・誘引方法の検討
27	田中 亜紗美	ウシ体細胞の新規保存法の検討
28	田中 良憲	植物の成長に及ぼすアミノルプリン酸とランプの影響
29	鳥羽 隆史	アールスメロンの果実肥大・品質に及ぼす窒素の影響
30	鍋島 圭晴	台木主幹長と前年枝の切り戻し程度がイチジクの新梢成長に及ぼす影響
31	蜂谷 正樹	西南暖地における飼料イネ品種の再生二期作栽培 -乾物収量とサイレージ品質-
32	濱口 勝正	大規模稲作経営体における圃場分散問題への対応 -高知県香長平野の事例を通して-
33	藤村 勇太	サイレージ化食用カンナ地上部の飼料への添加が高知系褐毛和種育成牛の生育に及ぼす影響
34	籠 九梨子	夏季スイカ栽培における果実の局所温度調節がその品質に及ぼす影響
35	堀内 麻衣	トマト栽培における果実品質と尻腐れ果発生に及ぼすK, Mg, Caバランスの影響
36	山中 直人	中山間地域における農業サービス事業体の展開方向 -高知県嶺北地域を対象として-
37	吉田 修也	駆除・処分される有害鳥獣の有効活用に関する一考察
38	和田 絵理子	果菜類の養液栽培における炭酸水と波長変換フィルムの効果

## 海洋生物生産学コース

NO	氏名	題名
1	青野 美紀菜	高知県沿岸の流れ藻に付随する魚類の食性
2	今富 佑香	アブラソコムツ皮からのコラーゲン回収に対するペプシン処理の効果
3	石田 晃	アカメ仔稚魚の成育場への加入と成長の地理的変異
4	暹天 陵	黒潮源流域の零細漁業:シーカヤックを用いたフィールド調査方法の開発
5	大野 浩平	珪藻感染ウイルス由来プロモーターの適用範囲と最少領域の解明
6	沖野 友祐	ミトコンドリアDNAのシトクロム <i>b</i> 領域の部分塩基配列多型からみた四国のタカハヤの遺伝的分化
7	笠原 秀行	ペニズワイガニヘモシアニン画分に由来するフェノール酸化酵素活性
8	後藤 直樹	シカイヨロイダラの I 型コラーゲン $\alpha 1$ 鎖をコードするcDNA配列の決定
9	酒井 剛	シログチ及びスケトウダラ混合すり身の坐りゲル及び二段加熱ゲルの物性
10	坂成 浩嗣	本邦沿岸域から分離したシガテラ原因藻 <i>Coolia</i> 属の諸性質の検討
11	清水 理恵	ユズ果皮ペーストを添加した飼料によるブリ血合筋の褐変抑制効果
12	中塚 和樹	クロマグロPax7a遺伝子cDNA配列の決定
13	藤井 孝行	西日本におけるオオクチパスの遺伝的多様性およびその拡散経路
14	藤井 陽平	インスリン様成長因子- I 型を指標としたブリ用飼料の開発
15	藤本 昂宏	赤潮原因藻 <i>Heterosigma akashiwo</i> の安定的な形質転換法開発の試み
16	古澤 啓喜	コイヘルペスウイルスに異なる感受性を示す2種類のコイ培養細胞の樹立
17	増井 達洋	高知県ヒラメ稚魚の成育場における底生魚類相および主要魚類の食性
18	三浦 崇博	ネットアイズメダイとルリスズメダイの分布パターンとその要因
19	森川 晃行	バイカル湖固有で沖合遊泳性カジカ科魚類 <i>Cottocomephorus</i> の仔魚
20	森屋 まなと	生息場所の構造複雑性がトノサマダイ稚魚の被食に与える影響
21	山崎 真未	高知県沿岸の流れ藻に生息する魚類の群集構造
22	矢吹 洋	ブリ飼料中脂質のオレイン酸含量比に着目した植物油の利用

## 食料科学コース

NO	氏名	題名
1	足立 有香	ラクトース-アミノ酸系メイラード反応で生成するアミノレダクトンに関する研究
2	小田 哲也	草原退化に伴う土壌の炭素と窒素貯蔵量の変化
3	金森 孝子	ポリ- $\gamma$ -グルタミン酸分解酵素の枯草菌での発現と局在性
4	河口 彩	栗焼酎粕に含まれるACE阻害物質
5	菊池 万世	足尾銅山周辺土壌とヘビノネゴザの重金属含量及び菌根感染率について
6	竹内 勇武	<i>Tobacco rattle virus</i> ベクターを用いたトマトにおける効率的なウイルス誘導ジーンサイレンシング系の探索
7	田仲 梨絵	未熟なゼブラフィッシュ卵子の低温生物学的特性に関する研究
8	谷口 正和	巨大菌 <i>Bacillus megaterium</i> のD-グルタミン酸供給経路に関する酵素学的基礎研究
9	徳井 あすみ	果実を用いた発酵飼料の開発を目的とした乳酸菌の探索
10	中村 光	各種吸着剤のホウ素吸着能の評価
11	中山 直哉	セジロウカに含まれる殺卵誘導物質の探求
12	夏目 瑞紀	<i>Nicotiana benthamiana</i> 植物由来のdiacylglycerol kinase遺伝子ファミリーのクローニング
13	原 暢宏	ニラに含まれる抗ピロリ菌活性関与成分の解明
14	宮澤 辰也	ヒト試験による地域資源の機能性評価
15	山本 優	ワタアブラムシの寄主転換に関する化学生態学的研究
16	山本 純史	$\beta$ -1,3-1,6-グルカン生産性黒酵母の特徴と生産条件の検討
17	吉田 鉄平	酸化防止剤の抗酸化活性評価に対するロダン鉄法の適用性について
18	吉次 香菜子	碁石茶製造におけるPyrogallolの消長と抗酸化活性の関連
19	和田 いくみ	黒酵母 $\beta$ -1,3-1,6-グルカンの分解活性が強い微生物が生産する $\beta$ -グルカナーゼの性質

## 生命化学コース

NO	氏 名	題 名
1	尾崎 旬	医薬品合成中間体β-ヒドロキソ-α-アミノ酸の不斉合成に有効な新奇微生物酵素の探索
2	岸 貴之	ミルク中に含まれるビタミンB <sub>12</sub> について
3	木下 恵太	ガラス化法によるマウス卵巣の凍結保存の試み
4	久野 武史	カルボキシル化ポリリジンのマウス精子に対する凍害保護効果
5	坂本 祥子	<i>aldehyde dehydrogenase</i> 遺伝子と <i>phosphinothricin N-acetyltransferase</i> 遺伝子の <i>Pseudomonas viridiflava</i> の病原性への関与 — <i>aldehyde dehydrogenase</i> 遺伝子欠損株と <i>phosphinothricin N-acetyltransferase</i> 遺伝子欠損株作製用ベクターの構築—
6	佐々木 智世	ドライアイスを用いてマウスの卵子や胚を輸送するためのガラス化凍結法の開発
7	佐野 あさ美	L-ホモシステインの定量に利用可能なアミノ酸脱水酵素の探索
8	島田 哲弘	ポリ-γ-グルタミン酸とストロンチウムイオンによって強化される炭酸脱水酵素のバイオミネラライゼーション機能
9	村主 江理	ナタネ由来セレブロシドの抽出・単離・構造解析
10	須藤 千賀	動植物を分離源とした有用酵母の探索と利用
11	園部 健作	青枯病菌の二成分制御系センサーキナーゼの網羅的解析
12	西垣 直哉	非食用系作物からのバイオ燃料生産に有用な微生物の探索
13	野添 紗子	若年成人女性尿中のビタミンB <sub>6</sub> 含有量
14	松井 祐士	N-メチル-L-アミノ酸の不斉合成に有効な微生物酵素のランダム変異導入法による機能改変
15	三浦 詩織	<i>Clostridium acetobutylicum</i> のシステインデスルフラゼホモログの機能と特徴
16	森 友花	<i>Ralstonia solanacearum</i> の宿主植物における増殖機構に関する研究 -糖結合タンパク質をコードするRS-III遺伝子変異株の糖利用能について-
17	森澤 美紀	アコヤ貝卵巣の凍結保存の試み
18	弓場 早恵	マウス胚での耐凍剤透過におけるAQP9の役割

## 自然環境学コース

NO	氏 名	題 名
1	磯本 沙織	萼や苞葉の花弁様への変化に関する形態学的研究
2	大賀 教平	豊後水道におけるシーボルトミズの系統地理学的研究
3	岡本 義正	低温登熟性を担保した高品質夏播き小麦の栽培技術に関する研究
4	川平 菜美	土着天敵クロヒョウタンカスミカメの3種害虫に対する餌選好性
5	前菌 剛	外来種クロマダラソテツジミの高知県における発生状況について
6	松山 佳那子	サトイモ科テンナンショウ属植物の種分化に関する生態学的研究
7	三苦 公敬	マイクロ・ナノバブル水の機能性と施設園芸への利用に関する基礎研究
8	三原 麻純	四万十川中流域における放射霧の特徴
9	宮田 晴希	高知大学農学部附属演習林西団地における植物相調査
10	室井 美和子	マメ科植物の左右相称花形成に関する形態学および解剖学的研究
11	矢野 晴道	産学官連携による夏播き小麦の実証とその普及
12	山田 悠衣	施設園芸害虫防除に土着天敵クロヒョウタンカスミカメを利用する際のバンカープランツとしてのバジルの有効性
13	横山 菜々子	スゴモリハダニ類の系統関係と寄主植物に関する生態学的研究
14	吉見 祐城	カラ類の最適巣箱サイズに関する研究

## 流域環境工学コース

NO	氏 名	題 名
1	石川直也	覆砂工法における花崗岩細粒分の利用に関する研究
2	NGUYEN THANH PHONG	高負荷二点DO制御を用いた効率的なOD法における亜酸化窒素の動態調査
3	酒井健宏	混住化地域における農業用ため池の水環境保全対策シナリオの提示に向けた研究
4	高原沙耶果	交通騒音低減のためのポーラスコンクリート製低層歩車道分離壁の開発
5	中城賢太	漁港集落における地震・津波防災対策の現状分析と今後の課題 ～2010年2月チリ沖地震津波を対象とした事例研究～
6	長谷川雄基	多様な流況および壁面状態を有するコンクリート水路の粗度係数推定手法に関する研究
7	政次直樹	既設コンクリート水路におけるひび割れと表面被覆工法の補修効果に関する研究
8	松岡真由	底生生物および付着藻類を指標としたポーラスコンクリートの環境性能の評価に関する研究
9	美馬昌典	コンクリート水路の表面粗さの評価に関する研究
10	山根匠人	光触媒による医薬品スルファメタジンの酸化分解特性

## 森林科学コース

NO	氏 名	題 名
1	安藤 翔	ヒノキの材質に及ぼす間伐の影響
2	犬房 直樹	リモートセンシングと現地調査に基づく林相情報の抽出
3	浦岡 也寸志	高温高湿下における木質ペレットの保存について
4	神田 泉	針葉樹人工林の広葉樹林化に関する研究－芹川国有林を事例として－
5	楠元 遥	嶺北フィールドにおける地理情報データベースの作成と利用に関する研究
6	黒金 正史	含水率、季節別での竹チップの醗酵温度の違いと自然の風を利用した竹チップの乾燥
7	甲盛 諒	CSR活動による森林整備の研究～高知県「協働の森」づくり事業を事例に～
8	後藤 健二	スギ丸太の乾燥試験～チェンソーの切れ目が乾燥速度に与える影響～
9	齋藤 貴彦	高知県大豊町の森林施業計画履歴にみる地域森林管理の現状と課題
10	蝶野 憲	界面重合反応を活用した機能紙の創製－新しいナノファイバー合成技術の確立に向けた基礎的研究－
11	土屋 照淑	アオヘビ属の摂食行動と方形骨の関係性に関する研究
12	中尾 圭吾	木炭の樹種・炭化温度による処理排水のCOD及び微生物沈着の変化
13	中嶋 睦美	針葉樹および竹の蛍光染色
14	中山 透	嶺北フィールドの森林管理がノウサギの活動に及ぼす影響
15	西村 真紀	自然風景画像の視覚刺激による脳波の変化
16	西村 真梨子	イオン液体を利用した製紙スラッジの再資源化－製紙スラッジを活用した水資源再生システムの確立に向けて－
17	畑田 梨々子	森林施業の集約化・団地化施策に関する研究—全国的状況と高知県の現状—
18	林 亮	シイタケ菌床への糖類添加による子実体糖組成の変化
19	廣戸 絢也	広葉樹材の蛍光染色
20	藤森 一弘	太陽熱利用の木材乾燥装置を用いた丸太の乾燥実験
21	前田 祐希	森林組合による地域森林情報管理の現状と課題～高知県内森林組合アンケート調査から～
22	山田 百合華	タニガワコンギクの溪流沿い適応に関する形態学および解剖学的研究
23	山中 夏樹	木質バイオマスボイラ導入の際の経済優位性の検討
24	山野 緑	小規模林業のあり方についての考察
25	山本 健一	界面重合反応の活用による揮発性化合物含有高分子膜の紙表面上での直接合成
26	吉川 悠也	落葉の質と大型土壌動物の関係－常緑広葉樹林と落葉広葉樹林の比較
27	吉原 収	新しい作業システムのための作業道の支持力特性
28	米田 俊	アメダスと国土数値情報を用いた気温と土地利用の関連性の解析

国際支援学コース

NO	氏 名	題 名
1	一丸智史	インドネシア南東スラウェシ州ムナ島におけるサトウヤシ( <i>Arenga pinnata</i> Merr.)の樹液およびデンプン生産性
2	尾崎真以	フィリピン・バタネス諸島産セイロンマンリョウ( <i>Ardisia elliptica</i> )のエラスターゼ阻害成分
3	川原 唯	キク科植物のキサントニン酸化酵素阻害による痛風予防効果
4	菊田真由実	インドネシア南東スラウェシ州南コナウエ県における陸稲栽培の現状並びに土壤水分に対する陸稲品種の反応特性
5	栗原浩太	中山間地域活性化に関わる大学生の意識
6	重田裕佳	四万十海底谷における物理環境およびハダカイワシ科仔魚に関する研究
7	杉山かほり	海藻エキスによる糖質消化酵素阻害作用 ～カジメの $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害を中心に～
8	則近由貴	シンガポール断片化林におけるフタバガキ科雑種個体の生態特性
9	松崎沙耶	フタバガキ科樹木の種子サイズと初期成長量の関係
10	松尾紗幸	数種実用飼料原料のブリ稚魚に対する摂餌刺激効果
11	宮本 幸	マレーシア熱帯雨林におけるフタバガキ科4樹種の葉の形態に及ぼす光環境や生育段階の影響
12	山川敦史	フィリピン・バタネス諸島産植物エキスによるマスト細胞脱顆粒抑制効果
13	吉田昌平	放射性炭素分析法を用いた樹木の種子生産における炭素利用に関する研究

### 森林科学科

NO	氏名	題名
1	内田和孝	広葉樹材の立木染色
2	上田 康夫	嶺北フィールドの常緑及び落葉広葉樹における林内の光環境と葉の形態的特性の関係

### 栽培漁業学科

NO	氏名	題名
1	藤本 陽介	土佐湾養殖漁場において赤潮を引き起こす <i>Karenia cf. papilionacea</i> 様渦鞭毛藻とは？
2	所 史隆	プリソマトラクチンcDNAのクローニング
3	大井 孝之	クラゲコラーゲンと温州ミカン抽出物のプリ類結節症に対する防御効果

### 生産環境工学科

NO	氏名	題名
1	清山春輝	農作業における労働負荷軽減のための姿勢改善案
2	崎谷康公	物部川流域の水田作土に分布するレキについて —減水深がイネの生産性に与える影響—
3	中萩健二	南海地震に備えた新たな給水インフラ体系の構築に向けた基礎的研究
4	前川拓哉	低湿地水田転換畑におけるヒマワリの安定栽培について —土壌水分が初期生育に与える影響—
5	山本大史	高知市の施設園芸へのクリーニングクローブ導入効果の地理情報システムによる評価